

社会資本総合整備計画 事後評価書 （案）

計画の名称		地域ニーズに即した都市公園ストックの再編																			
計画の期間		令和2年度 ～ 令和6年度 （5年間）				交付対象		神戸市													
計画の目標																					
地域ニーズを汲み上げ機能再編を主とした再整備を行うことにより、地域の子育て支援等に資する都市公園ストックのより一層の活用を目指す。それにより、まちのにぎわいの創出や公園利用者の増加につなげる。 ※上位計画における位置づけ：「神戸市緑の基本計画」第7章.施策の展開 2.まちのゾーン 方針2-①時代のニーズに対応した公園施設のリニューアルと適切な保全、方針2-⑤シンボルとなる公園の魅力向上																					
計画の成果目標（定量的指標）																					
①再整備を実施した公園における利用者数の10%増加（再整備を完了した公園において公園の利用実態調査を実施し、公園再整備前より利用者数の10%増加を目指す）																					
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考												
						当初現況値 (R2当初)								中間目標値 (R4末)		最終目標値 (R6末)					
①（公園利用者増加率）＝ {（再整備後の調査において把握した1日あたり利用者数） －（再整備前の調査において把握した1日あたり利用者数）} /（再整備前の調査において把握した1日あたり利用者数）×100						0%			－		10%										
						－			－		－										
全体事業費		合計 (A+B+C)		310百万円		A		310百万円		B		－		C		－		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0%	
事後評価																					
○事後評価の実施体制、実施時期																					
事後評価の実施体制										事後評価の実施時期											
										2025/ /											
令和7年度 神戸市建設事業外部評価委員会										公表の方法											
										神戸市ホームページに記載											
1. 交付対象事業の進捗状況																					
交付対象事業																					
A1 基幹事業																					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考						
									R2	R3	R4	R5	R6								
A-1	公園	一般	神戸市	直接	神戸市	都市公園ストック再編事業（湊川公園）	機能再編を主とした再整備	神戸市						99							
A-2	公園	一般	神戸市	直接	神戸市	都市公園ストック再編事業（多聞台中央公園等）	多聞台中央公園等における	神戸市						229							
小計														328							
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考					
										R2	R3	R4	R5	R6							
小計																					
C 効果促進事業（該当なし）																					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考					
										R2	R3	R4	R5	R6							
小計																					
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考						

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
Ⅰ 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・ 湊川公園において、隣接する庁舎の改修にあわせ老朽化した施設を撤去し、地域のニーズに即した遊具や健康遊具等を設置することで、整備前と比較して多くの市民の公園利用を促進した。 ・ その他の公園においても、地域のニーズを把握しながら、公園の再整備を実施し、整備前と比較して多くの市民の公園利用を促進した。			
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①： 再整備を実施した公園における公園の利用者増加率	最終目標値	10%	目標値と実績値	・ 目標を達成した
		最終実績値	30%		
		最終目標値		目標値と実績値	
		最終実績値			
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		湊川公園において、設置した遊具(ふわふわドーム)は常に人が集まっている状況であり、午前から昼過ぎは主に未就学児、放課後は小学生を中心に利用されていた。また、テーブルベンチが並ぶ休憩スペースは、将棋や碁を楽しむ高齢者の交流の場となっており、その多くは日常的に利用されている。			
3. 特記事項（今後の方針等）					
・ 引き続き、社会情勢の変化に伴う地域ニーズを的確にとらえ、より一層地域の住民が利用しやすい公園整備を促進するため、R2～R6の計画期間終了後もKOBEパークリノベーションに基づき、他の拠点公園についても継続的に事業に取り組んでいく。					